



告 示

第四十五回

通常総代会のお知らせ

日時 六月十一日（火）

場所 八王子労政会館

（京王八王子駅から徒歩五分）

＊通常総代会は、定款の定めにより、年に一回開催される組合員の最高決議会議です。
総代以外の方もオブザーバーとして参加ができます。

- 春の集い報告
プチパーティ体験&せっけん学習会
- 商品委員会 パンのおかべや
- 食と農をつなぐ会
愛川生産者訪問
- SDGsとわたし 経済②
- 春の募集

春の集い 報告

2月下旬から3月にかけて行われた春の集い。今年は4会場で2つのプログラム「プチパーティ体験」、「石けん学習会」が行われ、たくさんの方が参加されました。



2018年度の事業報告

はじめは山本専務理事からの事業報告です。冒頭、昨年多発した台風や豪雨災害により被災した生産者への支援募金について報告があり、各生産者のもとに無事にお届けしたと組合員へのお礼が述べられました。

一月末決算の供給状況は、13億4千万円(前年比102.3%)、仲間づくりは930人(105.5%)で推移しているものの、物流費や配達資材の高騰などが影響し経費がかさみ経常損失が出ています。

組合員活動については、生協サポート講師による自然派レッスンや商品委員会によるオリジナル石けんの開発など、組合員主体の活動が増えていることを紹介。

新年度はさらに組合員の参画をすすめる、時代に合わせた活動や生協の将来像と一緒に考え、目標を立てて実行していきたいと話されました。

プチパーティ体験

「プチパーティ」とは自然派くらぶの商品をお友達と一緒にその場で味わえ、楽しく共有できる試食会です。最近では少しずつ開催が増えてきましたが、総代から内容を知りたいとの声があり、3月1日と6日の春の集いで体験する場を設けました。

3月1日の八王子会場でプチパーティのガイドをしてくれたのは佳山洋子さん。近畿・四国を拠点とするコープ自然派のスタッフです。コープ自然派では15年前から取り組んでおり、その当初からプチパーティスタッフのトレーナーとして活躍している方です。自然派くらぶでも2年前より取り組みを始めましたが、実は佳山さんから様々なご指導を受けてきたのです。そのような縁もあり、春の集いに特別にお越しいただきました。



参加者同士の交流が生まれ
会話にも花が咲きます。

今回のメニューは素材のおいしさを楽しむベジブロス鍋。春の集い特別メニューです。「ベジブロス」とは野菜の出汁のこと。「捨ててしまう野菜の皮や根っこでもお水とお酒で煮るだけでこんなに良い出汁が出ます。栄養もあり、お腹にも優しいんですよ」と佳山さん。プチパーティは、ベジブロスの良い香りと佳山さんの素敵な笑顔で始まりました。ベジブロスで試食したのは豚肉と野菜のしゃぶしゃぶ。まずはお肉を富士酢だけをつけていただきます。豚肉の甘さが引き出され「お酢で食べるのは初めて。おいしい!」こ

うやって食べるのもいいわね」と驚きの声が。珍しい食べ物も相まって参加者同士の会話も弾み、自然と笑顔がこぼれました。続いてお野菜と一緒に、ベジブロスの旨味と素材の味を十分に堪能しました。

* * *

会話に花が咲き、皆が笑顔で楽しめるプチパーティ。料理の準備等はすべてスタッフが行うので、気軽に開催できます。佳山さんは「昔は共同購入があり、そこにできたコミュニティが情報交換の場でした。その観点からプチパーティを始めたので、ぜひ食を楽しみ、情報共有の場としても活用してほしい」と開催を呼びかけました。

終了後、早速お友達を誘って開催したいとお申し出が。佳山さんは3月から半年間、自然派くらぶの活動にご協力いただきます。佳山さんのパワーも加わり、今後ますますプチパーティが楽しくなりそうです。

石けん学習会

立川と橋本の2会場では
NPO法人せつけんの街より
講師をお招きして、石けん学
習会を開催しました。



せつけんの街の
川野さん(左)、道端さん(右)

「せつけんの街」とは…

台所用粉せつけん「萌」や、
液体せつけん「おれんじ」を供
給する千葉県NPO法人。
1980年当時、家庭からの
雑排水が原因で全国の湖など
の富栄養化が進みアオコが頻
繁に発生。富栄養化の原因物
質であるリン酸塩を含む合成
洗剤の使用規制が起こりまし
た。千葉県の手賀沼や印旛沼
周辺で始まった市民運動が
せつけんの街の前身です。

「煮洗い」でピカピカに！

まずは、石けんを使って油
で汚れたやかんをピカピカに
する「煮洗い」という方法を実
演してくれました。ステンレ
スの大きな鍋にお湯を沸か
し、酸素系漂白剤をスプーン
に3杯、萌を1杯入れて溶か
します。そこに汚れがついた
やかんを入れ、お湯の温度を
50〜60度に保つために鍋を弱
火に掛けておきます（アルミ
のやかん・鍋はNGです。吹き
こぼれないよう、火のそばを離
れないこと）。すると、細かい
泡がブクブクたち、スポンジ
で擦っただけで油污れが簡単
にはがれ落ちました。まるで
新品のようにピッカピカ！
参加者からは驚きの声が上が
りました。



鍋の縁に
キムチ！

「おれんじ」で食器洗い

石けんのパワーを知った後
は、おれんじを使って食器洗
いの実践です。軽食に出され
たナポリタンのお皿を手順通
りに洗うと、CMのように
キュッキュッとすつきり洗い
上がりました。

お二人は「石けんは合成洗
剤と違って環境中で分解され
やすく、水中生物への影響が
少ない、ひいては、水を使う私
達への影響も少ない」と繰り
返し話されました。加えて、
「人工的に作られたものは自
然に還らない。現代の暮らし
を見直すことが必要かもしれ
ません」と語りました。

◆◆「おれんじ」で食器洗い◆◆



①油污れは雑紙や端布などで
拭っておきます。ここがポ
イント。汚れを水で流すと
配管の詰まりや川や海を汚
します。



②スポンジで石けんをよく泡
立てて洗います。泡で出る
詰め替えポンプを使うと便
利ですよ、と川野さん。

《春の集い》 参加者の声



プチパーティ体験

・ベジブロスを使っ
てのお鍋は初めてでおい
しかったです。野菜の
味の良さが出て、お
肉の甘みも感じられま
した。班の方と生協
の話ができて、これが
プチパーティの良さと
分かりました。
(八王子会場・Oさん)

・野菜くずで美味しい
自然のお出汁が出る
ことを知ったのは今回
の収穫です。プチパー
ティに興味を持ったの
で、この機会に近所の
友達を誘って開催した
と思います。
(八王子会場・Sさん)

石けん学習会



・手荒れなどが気にな
り石けんを使用して
みようと思っていまし
た。環境が気になりつ
つも合成洗剤を使っ
ていましたが、お話を
聞いて合成洗剤の怖
さを知ったので家の中
の石けんを増やしてい
きたいと思います。
(立川会場・Sさん)

・洗濯でも食器洗いでも
トイレ掃除でも今
まで自分で化学物質
を水に流していただ
と学びました。
(橋本会場・Mさん)

理事会 (第9回)

日時 3月4日10時より
場所 自然派くらぶ生協会議室
出席 理事10名 監事3名

一、一般報告

* 春の集いの運営について
確認

二、審議事項

* 基幹システム設備費用に
ついての提案と承認

三、討議事項

* 中期計画策定に向けた課
題と今後の進め方

* 第45回通常総代会準備に
ついて

開催 6月11日(火) 10時
会場 八王子労政会館

四、2月の組合員活動報告

五、業務報告

* 1月次決算報告

* 2月品群別受注概況

* 組合員拡大報告

2月末までの加入
1,002人、

脱退 648人

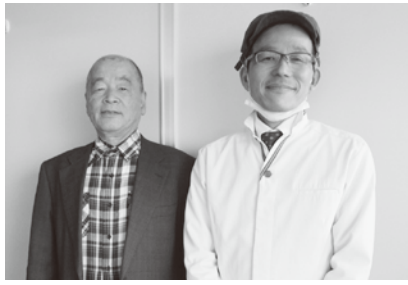
* この間の業務報告

商品委員会報告 2月26日(火)

豆乳食パンでおなじみの

株式会社 おかべや

昨年より自然派くらぶに登場した株式会社おかべや。豆乳角食パンやもち麦ロールで、もうすっかりおなじみです。今回は影山社長と製パン事業部の河又さんにお話を伺いました。



影山秀雄社長 河又光明さん

神奈川県相模原市にあるおかべやは昭和62年に豆腐屋さんとして創業しました。パンの製造を始めたのは平成14年のこと。当時は移動販売が中心で、焼きあがったパンを車に積みハンドベルを鳴らし、売り歩いたことから『ハンドベルのパン』と名前がつけました。ハンドベルのパンは

ゆく先々で評判を呼び、平成20年には『おかべや天然パン工房』として工場兼お店を構えました。

原材料へのこだわり

おかべやのパンは美味しさはもちろん、原材料も大きな魅力の一つです。パン製造に使用するのはいずれも国内産。一つ一つの材料を厳選して、納得のいくものだけを使用しています。例えば小麦粉は主に北海道産の春まき小麦「春よ恋」。風味と甘み、しつとりもちもちの食感が特徴です。酵母は八王子市内で製造されている「あこ天然培養酵



社長自ら炊いたあんこがギュッと入ったこだわりのあんぱん。甘すぎずしつとりとおいしいと好評です。

母」。雑菌に弱くデリケートでやや扱いが難しいものの、おかべやのパンに欠かせません。砂糖はミネラル分が多い種子島産サトウキビ100%の粗糖を使用しています。その他、卵や油に至るまで社長の自慢の材料ばかり。

中でも小倉あんぱんのあんこは社長自ら炊いたもの。十勝産の大豆を昔ながらの大釜でゆっくり炊き上げます。その量、一週間で40キロ。社長に愛情をかけられたあんこはおかべやの人気商品の一つです。

製法へのこだわり

おかべやのパンへのこだわりは、製法にもあります。マ

ーガリン、ショートニング、イーストフード、乳化剤を一切使わないパン生地は長時間低温熟成法で12時間〜17時間、細かく温度設定を変えながらゆつくりと発酵させます。天然培養酵母によりじっくりと旨み成分が引き出された生地は、主原料である小麦粉の風味を損なうことはありません。油脂や乳製品を使わずともふくらもちもちのおいしいパンが出来上がるというわけです。

驚いたのがこの作業をたった2名の焼き手で行っていること。大量生産はできませんが、大きな工場では成し得ない細かな気配りと職人の技術が『おかべや天然パン工房』を支えています。

時間がたってもフワフワ

さて、試食です。自社製品の豆腐を練り込んだとうふ丸パンを食べてみると、焼きたてでもないのに本当にふつくとやわらかく、噛むほどに甘みとほ

んのり豆腐の味が感じられました。表示されている原材料を見ると『小麦粉・とうふ・天然酵母・粗糖・太白ごま油・沖縄塩』と、いたってシンプル。これだけの材料でこんなにおいしいなんて、と好評でした。商品委員会初登場のおかべやのパンは参加者の心を掴んだようでした。



もち麦ロール
税込み 218円
隔週で掲載



豆乳角型食パン
税込み 381円
毎週掲載



とうふ丸パン
税込み 218円
月一回掲載

愛川町の生産者訪問

食と農をつなぐ会で恒例となっている生産者訪問。今回は中津ミートと愛川循環型有機農業研究会の畑を訪ねました。

自然豚舎を見学

2月19日朝9時前に生協事務所を出発し、八王子駅と橋本駅経由でバスは神奈川県愛川に向かいました。

中津ミートの加工場に到着し、まずは豚舎2箇所の見学。営業商品開発の太田さんと加藤さんが案内してくれました。でも、豚を病気から守るため、敷地は立ち入り禁止。豚舎の見える敷地の外からお話をうかがいました。



先端科学がたくさんつまった自然農業についてたくさん学ぶことができました。

一つ目の豚舎には、お父さん豚15頭・お母さん豚550頭・生後85日までの仔豚達がいます。毎月約1000頭もの仔豚が生まれるとのこと。生まれた仔豚は体重45キロになると次の豚舎に移されます。

生後85日を過ぎた仔豚が育つための豚舎は120センチの深さまでおがくずが敷かれています。仔豚たちはこの中で自由に動き、走りまわって過ごします。敷き詰められたおがくずは床をやわらかくするだけではなく土着微生物の力で糞尿を自然発酵させます。これが堆肥となり、愛川循環型有機農業研究会の畑の要となっています。

豚たちの餌は国産玄米と大麦・さつま芋・遺伝子組み換えでないトウモロコシ・大豆粕。こだわりのある飼料です。仔豚たちは生後180日頃に120キロになったら出荷されるそ

佐々木さんは今年で就農10年目。3000坪の畑で有機農業を行っています。(右写真)



←前列左から原田さん、中津ミートの加藤さん、太田さん。



うです。豚舎は2箇所とも、特有の強烈な匂いがないことに驚きました。

ふかふかの土に感激！

次に訪ねたのは車で15分程の所にある、愛川循環型有機農業研究会の畑です。まずは佐々木人道さんの人参畑。カタログで見かける「みませの人参」は、いい具合に成長していました。中津ミートの堆肥をたっぷり混ぜ込んだ畑は土が本当にふかふかでした。

次に移動したかぶ畑の生産者は原田融さん。原田さんはまだ若く、意欲的に有機農業に取り組んでいて、自然派くらぶまつりなどにも参加してくださっています。見学の後で瑞々しいかぶを収穫・購入させていただきました。5月のカタログには佐々木さん・原田さんオススめの「みませのにんにく&にんにくの芽」が載るそうで楽しみです。

動物も人も健康に

昼食の後は中津ミートに戻り、加工場を見学させていただきました。近くの屠畜場で

処理された中津ミートの豚肉は新鮮なままこの加工場に届きます。肉の結着力がしっかりと残っているため添加物を使わずにウインナー等の加工品を作ることができるのです。最後に事務所で豚肉生産へのこだわりや特徴についてお話をうかがいました。中津ミートではアニマルウェルフェアの考え方を取り入れているとのこと。

飢えと渇きからの自由

不快からの自由

正常行動発現の自由

恐怖や悲しみからの自由

これらを保障された環境で育った畜産物を食べることで人も健康になる、というのがアニマルウェルフェア。仔豚たちが元気に暮らす豚舎が思い出されました。

植物も動物も人も、健康だからこそ命を育める…これからは愛川の風景と生産者さんを思い出しながら食べていきたいと思っています。

(理事 菊地麗子・田代知子)

参加者の感想より

♥ 中津ミートでも畑でも、お話してくださる方の表情が明るく、自分のお仕事に誇りを持って取り組んでいるらしさやるのがよくわかりました。(M・Kさん)

♥ 若い人達が有機農業に取り組んでいるのが頼もしく嬉しくもありました。飼料・添加物などこだわっている生産者が生協を支えていることがわかりました。(S・Kさん)



寄せられた お便り

●自然派くらぶのお餅はとてもおいしいです。本みりんやだしの素など自然派くらぶが努力して、いろいろな商品をみつ付けてくることをしているのだと思います。これからもよろしくお願い致します。

(日野市 稲葉 幸子さん)

●お正月に食べたお餅が、紙マルチを使用したり合鴨農法を取り入れ様々な挑戦をし、米作りをして、餅の加工場まで設立した庄内協同ファームのチーム力に感心致しました。もち米はお赤飯に！注文して居ります。

(八王子市 鈴木 光子さん)



●我が家でも娘と一緒にクイズに答えています。漢字が増えるようになったり知識が増えたりと、親子でレベルアップできていつも有難いです！

(武蔵野市 露崎 奈津子さん)

●知らないってコワイ、いつも興味深く読ませていただいています。お菓子を買わず、最近はお子にはおやつには果物を食べさせています。たまに、「甘いもの」と言うので、息子と2人で白玉だんごやクッキーを作ります。材料が分かるものが安心です。

(相模原市 高橋 順子さん)

●知らないってコワイ、人工甘味料の話、ホントにコワイですね。ダイエットやノーカロリー、ノンシュガー、全部だまされていました。孫はトマトベリーを「甘くておいしい」と食べています。自然の甘さが一番ですね。

(杉並区 則竹 南子さん)

●大人より子どもの方が味覚が鋭いそうです。素材の甘みを生かしたおやつを食べさせてあげたいですね。



長野県須坂の果樹生産者フルーツランドの越さんから、
昨年の台風被害の支援金のお礼状が届きました。

組合員の皆様へ

台風被害お見舞い金ありがとうございます。本日皆様からの手厚いお見舞い金、ありがたく頂きました。

昨年の台風21号、続く9月30日の台風24号、これには対策も対応ありません、ただ台風の過ぎるのを待つだけ。

翌日 園地を見回ると畑により、場所により落果、スレ果、枝折れ、幹折れ。見るも無残な樹と果実に、肩を落とすと言うよりもボーゼンとするしかありませんでした。

落果リングは、お手伝いさん達と拾い集め、畑の隅へ。農家をこのまま続けて行つて良いのか、子供達にどうやって継がせるか考えます。

妻や子供達に「全滅じゃない、良いリングもまだまだあるじゃないですか」と言われました。生協役員の方々も駆けつけて頂き、励ましの言葉を頂きました。気を取り直して組合員の皆さまへ、出来るだけ届けなければ。キズのない良品を選んで喜びの顔を思い描いて、一生懸命お届けしました。

頂いたお見舞金、台風以来労賃減額した一部と、生産資材費の補填に使わせて頂きました。ありがとうございます。

組合員の皆さまへ、出来るだけ届けなければ。キズのない良品を選んで喜びの顔を思い描いて、一生懸命お届けしました。

頂いたお見舞金、台風以来労賃減額した一部と、生産資材費の補填に使わせて頂きました。ありがとうございます。

組合員の皆さまへ、出来るだけ届けなければ。キズのない良品を選んで喜びの顔を思い描いて、一生懸命お届けしました。

頂いたお見舞金、台風以来労賃減額した一部と、生産資材費の補填に使わせて頂きました。ありがとうございます。

頂いたお見舞金、台風以来労賃減額した一部と、生産資材費の補填に使わせて頂きました。ありがとうございます。

2019年2月16日

フルーツランド

越 吉廣
家族一同

Sustainable Development Goals

エス・ディー・ジー・ズ

SDGs とわたし



働きがいも
経済成長も②

先月号では、人間らしい労働環境を整えていくことは、すべての人に関わりがあるということとを、日本で働く外国人の状況を例にとってお伝えしました。今号では政府が進める「働き方改革」について見てみましょう。

有給を取らせないと罰金！

日本社会では「いやあ、有給たまっちゃって…」ってこと、ありがちですよ？でも、この4月からは少し状況が変わりそうです。

年に10日以上の有給休暇をもらっている人に対して「企業は年に5日間の有給を必ず消化させなくてはいけない」というふうに労働基準法が改正されました。企業は「いつ休みたいですか？」と従業員に尋ね、「〇月〇日にします」

と回答をもらい、「では〇月〇日は休んで下さい（いや、休みなさい。さもないと当社は罰金を払わなくてはなりません！）」と、だいたい強制力のある仕組みに変わったのです。

働き方改革の背景と効果

労働人口の不足、長時間労働、そして正規・非正規の格差、この3つを是正するものとして働き方改革が進められています。まさに「働きがいも・経済成長も」を実現するための施策です。

世界的に見ても長時間働き過ぎていたことが明らかな日本人。先に挙げた「有給の消化」は休むことでリフレッシュするという面に加え、従業員同士が休める環境を整えるという、新しい会社文化の創造にも繋がるかもしれません。そして同時に様々な立場の人（子育て中・介護中・闘病中・高齢者など）が気兼ねなく働けるようになれば素敵な社会になりそうです。

同一労働・同一賃金も働き

方改革の目玉になっています。特に派遣等で働く非正規社員の置かれた状況は問題が多く、正規社員と比べ賃金が2倍も違う場合もあるとか。大企業は2020年4月から、中小企業は2021年4月から、同一労働同一賃金を実現するよう法改正されました。

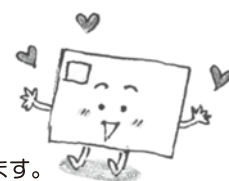
でもこの改正、十分な財源がない企業にとっては実現へのハードルは高そうです。政府のガイドラインでは「正社員の待遇を下げて対応するのはNG」と書かれています。それが可能かどうか。最近では非正規社員にボーナスや退職金が出ないのは違法、との判決が出ているようです。

さて、あなたが正社員なら？非正規社員なら？あるいは社長さんなら？「すべての人が人間らしい仕事を得て喜びをもつて働き、それによって経済が成長する」というのがSDGsの目標。「誰も、誰かの涙の上に立たないで済むように」私たちの知恵が試されています。

✂ き り と り せ ん



ぽらーのしター



「ぽらーの」へのご意見・ご感想、ご提案、オススメ料理など、お寄せください。
なお、お便りは、本誌の他、ホームページ・商品カタログ等に掲載させていただく場合があります。
ご記入は濃い鉛筆がボールペンでお願いいたします。

クイズの答え

名 前

組合員 (6ケタ)
コード

住 所 () 市 () 区 () 町

3月の日録

- 1日(金) 春の集い 八王子
 4日(月) 理事会
 5日(火) 食と農をつなぐ会 畑活動
 7日(木) 春の集い 生協
 12日(火) 春の集い 橋本
 14日(木) 虹の会 古ハガキ仕分け作業
 15日(金) 自然派ママくらぶ 畑整備
 20日(水) 講演会
 「貧困はどこから生まれるの？」
 26日(火) 商品委員会 渡邊水産
 食と農をつなぐ会
 新規説明会&畑活動
 29日(金) 自然派ママくらぶ 畑活動

4月の商品委員会

23日(火)

(株) ニッコー見学会

今回は、委員以外の参加はできません。



春の募集

*保育ママ

保育ママとは、生協主催のイベント等で参加者のお子さんを託児する有償ボランティアです。

八王子市内の公共施設を中心に、調布、立川などで活動できる方、ぜひご登録をお願いします。



*「生協サポート」講師登録

あなたの特技や趣味を組合員さんにシェアしてくだされませんか? 「自然派レッスン」のような生協主催のイベントや組合員さんからの依頼に応じて講師として活動していただく制度です。

講座は1回2〜3時間、利用者から交通費の実費と活動費(1回3,000円)が支払われます。日々の暮らしが豊かになるよう、組合員同士の楽しい学び合いの場を一緒に作りましょう!



詳しくは4月3回のチラシをご覧ください。

きりとりせん

当選者の発表

応募総数 18通

●●●

高田 柴

橋島 田

順 敦

薫 子

子 様

(相模原市)

(多摩市)

(稲城市)

(橋本市)

先月のクイズ 答え 「② 雪」 雛祭りの菱餅の白色は何を表している??

そろそろタケノコが顔を出す頃ですね。

さて、タケノコは、次のどこの部分を食べているでしょう。

① 茎

② 根っこ

③ 実



わかるかな?

ぽらーのクイズ



応募要領

この裏面(7面下段)にクイズの答えと必要事項を記載の上、注文用紙と一緒に配送便にのせていただくか封書にてご郵送ください。
 〆切は4月21日(日) 必着

プレゼント

正解者の中から抽選で3名様に商品利用券(500円)。